



商品を購入する来場者と笑顔で対応する出店者

くずまきクラフト市2026みなづき 手仕事の魅力と笑顔が集まる

くずまきクラフト市2026みなづき（同実行委員会主催）が6月13日と14日の2日間、旧遠藤邸と周辺の空き店舗などを活用し行われました。会場には町内外から多くの出店者が集まり、たくさんの来場者でにぎわいました。訪れた人たちは、出店者との会話をしみじみと、並べられた商品を手に取りながらその魅力に触れて、お気に入りの商品を探していました。手仕事を通じた交流が広がり、会場は笑顔溢れるひとときに包まれました。



花の植え方を話し合いながら作業する児童

人権の花運動に全校児童が参加 命の尊さ・思いやりの心を学ぶ

町人権擁護委員連絡会（上小路隆男会長）による令和8年度人権の花運動が5月28日、五日市小学校で行われ、児童19人が花植え活動を通じて、命の大切さや思いやりの心を学びました。活動について上小路会長は「仲良く協力して花を植えることは相手を思いやる心につながる」と意義を説明。4種類の花を児童が協力し合って手植えし、三澤凜美さん（5年）は「みんなで協力して上手に花を植えられて良かった」と活動に満足した様子でした。

五日市小学校創立150周年記念事業 卒業生に学ぶ夢の実現

五日市小学校創立150周年記念事業の一環として、記念講演会「夢・希望フォーラム①」が6月18日、同校で開催され、児童や保護者、地域住民約60名が参加しました。

講演会は、キャリア教育の資質・能力の育成につなげることを目的に行われました。この日は同校卒業生で、岩手競馬所属の山本政聡騎手と山本聡哉騎手が講師を務め「五日市の地から夢実現～思いは駆ける～」と題し、これまでの経験や夢を追い続けて努力を重ねることの大切さについて話しました。児童は質疑応答や体験を通して騎手の仕事への理解を深めた様子で、栗村陽菜さん（五日市小6年）は「貴重なお話を聞いて、これから私たちが五日市小の伝統を守って頑張っていきたい」と話し、学校の歴史の重みに思いを寄せていました。



1



2



4

1 講師を務めた山本聡哉さん②と山本政聡さん 2 木馬での乗馬を体験する児童 3 真剣な表情で講演に耳を傾けている様子 4 質疑応答で理解を深める児童



山本政聡

昭和60年6月28日生まれ/41歳/平成15年4月19日デビュー/通算成績2,180勝/菅原学厩舎所属（盛岡）



山本聡哉

昭和63年1月30日生まれ/38歳/平成17年4月16日デビュー/通算成績2,940勝/佐藤浩一厩舎所属（水沢）

※通算成績は6月16日終了時点

馬淵川源流祈願祭を開催 豊かな自然の恵みに感謝

町観光協会（八木寛一会長）主催の令和8年度馬淵川源流祈願祭が5月31日、馬淵川源流公園で行われ、関係者約20人が出席しました。

祈願祭の開催に先立ち、町観光協会員ら関係者は草刈り作業など環境整備を実施。当日は晴天に恵まれ、八木会長は「自然の恵みに感謝し、今後も源流の環境整備を継続していきたい」とあいさつしました。出席者は祈願祭を通じて、改めて町の持つ多面的機能への感謝と環境整備の継続に向けて気持ちを一つにしました。



出席者の皆さんが神事に参列し水災害からの無事を祈願



アフリカの伝統を感じられるリズムと躍動感溢れる演奏を鑑賞

青少年劇場で伝統音楽を鑑賞 アフリカのリズムを感じる

令和8年度青少年劇場が6月2日、葛巻小学校体育館で行われ、町内4小学校の児童がアフリカの伝統音楽やダンスを鑑賞しました。

この日は、パーカッショングループ「リンゴマ」によるアフリカ特有の力強い演奏や躍動感溢れるダンスが披露され、会場は盛り上がりを見せました。目黒音色さん（五日市小6年）は「息の合った素晴らしい演奏でした。皆さんのように仲間と協力して学校生活を過ごしたい」と目を輝かせながら感想を述べました。